

## 大学生による大学生の社会学的分析

# リアル 大学生の〈現実〉

2012年11月24日(土) 14時~17時 桃山学院大学 2号館 3階 ハイビジョンシアター

学業と就職・友人関係とソーシャルメディア・恋愛と結婚・ファッションと消費

大学生自身による大学生のリアルな分析を通じて日本社会の問題を削出する

気鋭の社会学者・アナリストと桃山学院大生による公開ゼミナール

辻 大介

TUJI Daisuke  
大阪大学大学院准教授



原田曜平

HARADA Yohei  
博報堂若者生活研究所  
アナリスト

岩田 考

IWATA Koh  
桃山学院大学准教授



岩田ゼミ

世界が変わる  
体験がある。



桃山学院大学  
St. Andrew's University

リアル  
大学生の〈現実〉  
大学生による大学生の社会学的分析

2012年11月24日(土) 14時~17時 桃山学院大学 2号館 3階 (2-301) ハイビジョンシアター

大学進学率が5割を超え、若者の二人に一人が大学に行く時代が到来した。希望すれば誰でも大学に進学できる全入時代を迎えたとされる。そのような中、『最高学府はバカだらけ』(石渡嶺司)、『下流大学が日本を滅ぼす』(三浦展)、『名ばかり大学生』(河本敏浩)など、大学や大学生のダメっぷりをあげつらい、批判する声はあとを絶たない。

しかし、そのような大人たちの苛立ちは、若者たちに対する期待の裏返しのようにも思える。若者を批判して溜飲を下げるだけでなく、次代を担う者として、閉塞した社会状況を打破してほしい、と。そのような大人側の期待も、若者にとっては迷惑な話かもしれない。社会を変えたいのであれば、大人は自分たちで変えればいい。気鋭の若手社会学者古市憲寿も『絶望の国の幸福な若者たち』で指摘するように、若者に勝手な期待をいだくのは慎むべきかもしれない。氷河期の再来とも言われる厳しい就職環境。「友だち地獄」とも呼ばれる難しい友人関係。「草食系」にとどまらず「肉食系」という言葉まで生み出され晩婚化や少子化の原因ともされる恋愛模様。収入が多いわけでもないのに「嫌消費」と嘆かれる経済状況。若者たちを取り巻く多くの「困難」。若者たちは、そのような社会をサバイバルしているのだから。

若者はしばしば社会を映し出す鏡だと言われる。大学生は何を思い、どのような生活を送っているのか。若者に失望する前に、勝手な期待をいなく前に、まずは若者がおかれた状況を冷静に分析してみる必要はないだろうか。平成生まれの真の若者による、荒削りだが、リアルな分析。大学生自身による大学生の社会学的分析を通じて、現代日本社会の特質を浮かび上がらせることを試みたい。当日は、学業と就職、友人関係とソーシャルメディア、恋愛と結婚、ファッションと消費など若者の日常に関する大学生の研究報告をもとに、青少年研究の専門家である社会学者とマーケティングアナリストをお招きして、「身近なことを社会学する」意味も問いつつ、公開ゼミナールという形式で討論を行う。

◆特別講師◆

辻 大介 (つじ だいすけ)

大阪大学大学院人間科学研究科准教授。1965年生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程中途退学。専門は、コミュニケーション論。著書に、『日本人の情報行動 2010』(共著・2011年・東京大学出版会)、『〈若者の現在〉政治』(共著・2011年・日本図書センター)、『どこか問題化』される若者たち』(共著・2008年・恒星社厚生閣)、『文化社会学の視座』(共著・2008・ミネルヴァ書房)など。

原田 曜平 (はらだ ようへい)

博報堂若者生活研究室アナリスト。1977年生まれ。慶應義塾大学商学部卒業。専門は、若者研究。著書に、『近頃の若者はなぜダメなのかー携帯世代と「新村社会」』(2010年・光文社)、『情報病ーなぜ若者は欲望を喪失したのか?』(共著・2010年・角川書店)、『中国新人類・ハコ后(バリーンホウ)が日本経済の救世主になる』(共著・2009年・洋泉社)、『10代のぜんぶ』(共著・2005年・ポプラ社)など。

◆研究報告◆

2012年度 桃山学院大学 社会学部社会学科 岩田ゼミ3回生 22名

東祥幸・大向将史・岡田奈穂・笠永佳織・善野彰・田伏由佳・塚脇尚子・中山千里・中山晃人・真砂未来・松下宗豊・松本彩愛依・森影稜平・森口有花・山本史乃・池田尚樹・小原悠揮・庄司直樹・玉澤まりえ・堤晴日・宮川祥穂・森本志穂

◆司会進行◆

岩田 考 (いわた こう)

桃山学院大学社会学部准教授。1968年生まれ。東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科博士課程単位修得満期退学。専門は、教育社会学、青少年研究。著書に、『若者たちのコミュニケーション・サバイバルー親密さのゆくえ』(共編著・2006年・恒星社厚生閣)、『進路選択の過程と構造ー高校入学から卒業までの量的・質的アプローチ』(分担執筆・2010年・ミネルヴァ書房)、『考える力が身につく社会学入門』(分担執筆・2010年・中経出版)、『いのちとライフコースの社会学』(分担執筆・2011年・弘文堂)など。

アクセス



問い合わせ先

桃山学院大学 入試・広報課  
〒594-1198  
大阪府和泉市まなび野1番1号  
TEL 0725-54-3131 (代)  
FAX 0725-54-3204  
e-mail koho09@andrew.ac.jp  
URL <http://www.andrew.ac.jp>  
※事前申し込み不要。  
どなたでも自由にご参加いただけます。

世界が変わる  
体験がある。